

平成29年度 第1回 帯広市総合計画策定審議会 議事概要

1 日時

平成29年 8月22日 (火) 18時30分～20時30分

2 場所

帯広市役所 10階 第5B会議室

3 議事概要

(1) 協議事項

・まちづくり通信2017 (案) について

事務局より、資料1 (総合計画の年間サイクルと審議会の関わり)、資料2 (政策・施策評価について) について説明した後、資料3 (まちづくり通信2017【案・抜粋】) のうち「4-2-3 下水道の整備」までの施策について協議を行った。

委員からの主な意見は、別紙のとおり。

第1回帯広市総合計画策定審議会における主なご意見(平成29年8月22日開催)

別紙

ページ	施策		区分	主なご意見
18	1-1-1	地域防災の推進	「6. 施策の課題と今後の取り組み方向」	○「昨年の台風10号による災害対応の検証により明らかとなった課題」とあるが、課題の具体例を記載してはどうか。
18	1-1-1	地域防災の推進	「6. 施策の課題と今後の取り組み方向」	○防災リーダーの育成について記載があるが、地域の防災組織のレベルに差があるので、先進事例の情報などを各組織で共有できるようにしてほしい。
32	1-2-2	交通安全の推進	「6. 施策の課題と今後の取り組み方向」	○高校生による自転車の危険運転が目につく。高校生を対象とした自転車の安全運転講習は行っていないのか。
32	1-2-2	交通安全の推進	「6. 施策の課題と今後の取り組み方向」	○街路樹や中央分離帯の雑草が繁茂し、交差点付近の道路標識が見づらくなっている箇所が見受けられるが対応しないのか。
42	2-1-1	保健予防の推進	「6. 施策の課題と今後の取り組み方向」	○国の無料クーポン事業縮小により、がん検診の平均受診率が低下しているのであれば、市独自に検診費用の補助制度の導入などを検討してもよいのではないかと。医療費の抑制には、予防事業が非常に重要である。
42	2-1-1	保健予防の推進	「6. 施策の課題と今後の取り組み方向」	○がん検診受診率に関しても課題と今後の取り組み方向に記載してはどうか。
42	2-1-1	保健予防の推進	「6. 施策の課題と今後の取り組み方向」	○自殺死亡率は相変わらず高い状況なのか。
42	2-1-1	保健予防の推進	「6. 施策の課題と今後の取り組み方向」	○ゲートキーパー研修会に参加したが、地道な声かけを継続していく大切さが、事例紹介を交え、分かりやすく説明されていた。市民への受講をすすめるとともに、市職員への受講奨励が、ゲートキーパーの普及につながっていくのではないかと。
45	2-1-2	医療体制の充実	「4. 市民実感度調査結果に対する考え方」	○「緊急時の医療機関の情報が十分でないから」と回答した市民が多くいるが、帯広市の体制は、休日・夜間急病センターや夜間在宅当番医制度など、十分整っている。急病テレホンセンターなどの情報周知に努めれば、実感度は改善できるのではないかと。

52	2-2-1	地域福祉の推進	「6. 施策の課題と今後の取り組み方向」	○民生委員・児童委員の担い手確保の目途はあるのか。
56	2-2-2	高齢者福祉の推進	「6. 施策の課題と今後の取り組み方向」	○介護人材の育成にも、市として支援をしていくべきであると考えているので、課題や今後の取り組み方向に記載できないか。 ○介護人材の育成には、若い世代からの意識付けが重要であり、これまで以上に中学生向けの認知症サポーター養成講座を積極的に実施するなど、知る機会をつくり、早い時期の啓発が大切である。
64	2-2-4	社会保障の推進	「6. 施策の課題と今後の取り組み方向」	○生活保護制度の課題としている「被保護者の自立心や社会参加意欲、勤労意欲が低下している」に対する今後の取り組み方向の記載が、「一般就労に従事する上で必要となる基礎能力の習得や就労準備段階における支援」では、課題と方向性の対応関係が不明瞭である。
68	2-3-1	子育て支援の充実	—	○本市に待機児童はどの程度いるのか。
74	2-3-2	青少年の健全育成	「6. 施策の課題と今後の取り組み方向」	○子どもの居場所づくり事業について、「多くの地域住民にボランティアスタッフとして参加いただくように効果的な周知」とあるが、内容の周知をすれば、本当にスタッフは集まるものなのか。
80	3-1-1	農林業の振興	「6. 施策の課題と今後の取り組み方向」	○ばんえい競馬について、農用馬の生産が減少していることも「課題」であると考えているが、市の認識と取り組みについて伺う。
80	3-1-1	農林業の振興	「6. 施策の課題と今後の取り組み方向」	○競馬場の各施設の老朽化への対応について、市はどのような考え方をしているのか。
80	3-1-1	農林業の振興	「6. 施策の課題と今後の取り組み方向」	○スタンドを南向きにして、日当たりの良い場所で観戦していただくなど、今後の競馬のあり方について、より大きな視点に立った計画を作っていくべきではないのか。
88	3-1-3	商業の振興	「6. 施策の課題と今後の取り組み方向」	○空店舗率の低下は、居酒屋などの飲食店の増加による部分が大いと思う。そのこと自体は否定しないが、日中、まちなかに人が少なく寂しく感じる。もっと若者がまちなかに滞留できるような取り組み（駐輪場が少ないので整備するなど）も必要ではないか。

88	3-1-3	商業の振興	「5. 施策の総合評価」	○成果指標が「a」、市民実感度が「c」で総合評価が「B」となっているが、この商業分野に関しては他の施策と異なり、すべての人が（消費者として）関わりを感じられるところであると考える。したがって、市民実感度の評価により比重を置いたかたちで総合評価をすべきではないか。
88	3-1-3	商業の振興	「6. 施策の課題と今後の取り組み方向」	○商店街関係者の努力により歩行者天国やイルミネーションプロジェクトなど様々な取り組みを実施していただいていることは承知しているが、イベントがマンネリ化している感は否めない。この点について記載すべきではないのか。
92	3-1-4	中小企業の基盤強化	「6. 施策の課題と今後の取り組み方向」	○今後の取り組み方向の中で、「若年時からの新事業創発」との記載があるが、「創出」ではなく、「創発」という言葉で良いのか。
94	3-1-5	産業間連携の促進	「1. 成果指標による判定」	○せっかく帯広畜産大学や食品加工技術センターがあるにも関わらず「大学・試験研究機関の共同研究数」が少ないと感じる。
96	3-1-5	産業間連携の促進	「6. 施策の課題と今後の取り組み方向」	○課題の中に大学・試験研究機関と企業とのコーディネートする体制が整っていないとの記載があるが、産業間連携をすすめていく上でコーディネート人材の確保は急務であると考えます。
96	3-1-5	産業間連携の促進	「6. 施策の課題と今後の取り組み方向」	○「今後の取り組み方向」の中で、「国内トップクラスの食のマーケットに向け、価値の高い商品やサービスの開発・提供に取り組む…」とあるが、これがどのように産業間連携に関連しているのか、文章を読んだだけではわかりにくいので表現を工夫する必要があるのではないのか。
106	3-2-1	中心市街地の活性化	「6. 施策の課題と今後の取り組み方向」	○西3・9の再開発に関して、補助金というかたちで帯広市からの支援があることは承知しているが、整備内容にもっと関わっていただきたい。現状のままでいくとあまり公共性がなく、一部の人だけに喜ばれる施設になりかねない。
106	3-2-1	中心市街地の活性化	「6. 施策の課題と今後の取り組み方向」	○西2・9について、一部報道では8月中に方向性が見える旨の記事があったと記憶しているが、現状、市としてどの程度把握をしているのか。
106	3-2-1	中心市街地の活性化	「6. 施策の課題と今後の取り組み方向」	○インバウンド対策について、Wi-fi環境の整備や一括免税店など、非常に良い取り組みであると思うが、十分に活用がされていないと考える。国慶節や春節などインバウンド増加が見込める時期が近づいてきていることから、Wi-fi広告の表示や免税店加入店舗増加に向けてもっと周知をしていくべきであると思う。
110	3-2-2	観光の振興	「6. 施策の課題と今後の取り組み方向」	○来年3月にエプロン拡張がされ、発着時間の拡大がはかれることは観光振興に大きく寄与するものと考えことから、「今後の取り組み方向」に記載をしても良いと考える。